

## 平成28年度 優良工事表彰〔知事賞〕

執行機関	東部県土整備局<徳島>
工事名	H26鳴土 徳島空港線 松・中喜来 舗装工事(2)
受注者	株式会社北島組
路線名等	(主)徳島空港線
工事箇所	板野郡松茂町

契約額	105,819,480円
工期	自 平成26年11月7日 至 平成27年6月29日
完成年月日	平成27年6月29日
工事成績	83点
代表者	代表取締役 佐藤 敏行
現場代理人	晃昇道夫
監理技術者	黒島將之

### 工事概要

施工延長 L=491.2m  
車道舗装 A=4,106m<sup>2</sup>、歩道舗装 A=1,912m<sup>2</sup>、  
縁石工 L=743m、側溝工 L=134.7m、  
国道交差点部取合工 1式、防護柵工 1式、  
区画線工 1式、プレキャスト擁壁工 1式、  
プレキャスト側溝 1式

### 表彰理由

本工事は、一般国道11号と四国横断自動車道の松茂スマートICを連結する県道徳島空港線新設工事の仕上げの縁石や路側排水管を含む舗装工事と一般国道11号の交差点改良工事である。

施工延長が491mと長く、交通量の多い交差点部を施工し、工期も限られていたことから、施工難易度は比較的高い工事である。

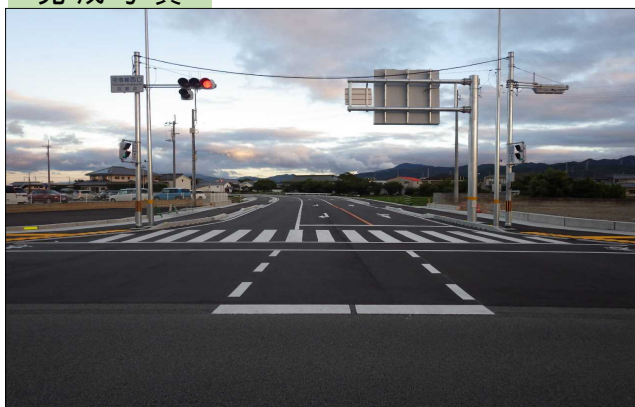
一般国道11号交差点部の施工に当たっては、歩道部の段差を解消するためのゴムマットの設置や夜間の歩行者の視認性を向上するための照明設備の設置などの通行の安全対策を図った。

監督員と工程の確認を密に行い前倒して工事を進めるとともに、コンクリート二次製品への変更の提案を行うなど工期短縮に努め、平成27年3月14日の開通までの短い期間の中で車道部分を間に合わせた。車道の供用開始後も歩道や付属施設の工事を進めたが、事故も無く完成させた。

縁石や路側排水管は通りが良く、舗装は構造物の取付けや平坦性が良好で表面仕上げも優れている。

工程管理に優れ、高い技術力を発揮して出来ばえ良く仕上げるとともに、安全対策にもしっかりと取り組んだことは高く評価でき、特に優れていると認められる。

### 完成写真



### 受賞コメント

本工事箇所は、交通量が非常に多い交差点部であり、適正品質の確保と同時に、開通日までに完成させるよう工期短縮を重点的に行った。主な施策としては、現場打ちコンクリートを可能な限り二次製品へ変更を提案、また現場内外での事故や災害による作業の中断を防止することを目的として、店社パトロール等の第三者点検を行い、事故・災害リスクの除去に努めた。

当初目的の達成に際し、監督員をはじめ徳島県、関係各位の皆さまから頂いたご理解とご協力、ご指導に感謝いたします。



代表取締役  
佐藤 敏行



監理技術者  
黒島將之

# 平成28年度 優良工事表彰 〔県土整備部長賞（一般土木部門）〕

執行機関 南部総合県民局県土整備部<美波>  
 工事名 H26波土 穴喰川 海陽・尾崎 河川工事（1）  
 受注者 南国石産株式会社  
 路線名等 穴喰川  
 工事箇所 海部郡海陽町

契約額 138,923,640円  
 工期 自 平成26年12月5日  
 至 平成27年11月30日  
 完成年月日 平成27年11月30日  
 工事成績 83点  
 代表者 代表取締役 木本 憲幸  
 現場代理人 青山桂  
 主任技術者 青山桂

**工事概要**  
 施工延長L=170m  
 ブロック練張工 A=1,112m<sup>2</sup>  
 L型擁壁工 L=159m  
 L型側溝工 L=159m  
 仮設工 1式

## 表彰理由

本工事は、海陽町尾崎の穴喰川河川改修工事で、護岸工及びパラペットを施工するものである。プレキャストの大型ブロックを使用したブロック張工で、延長が170mで護岸高さが5mと施工規模としては中規模で、鋼矢板による仮締切りなどの地下水対策が必要であった。

沈砂地を数カ所設置するなど河川の汚濁防止対策を実施し環境への配慮を行った。また、掘削時の仮設ガードレール設置や区画線の引き替えにより工事範囲と通行範囲とを明確に分けて安心して通行できるようにし、豪雨による増水時には堤防上に大型土嚢を並べて浸水対策などを行うことにより、苦情やトラブルもなく工事を完成させた。

護岸工やパラペットの通りやパラペットのコンクリート表面仕上げは良く、全体的な美観は良好である。

丁寧な仕上げや環境への配慮、安全管理、浸水対策により地元へ貢献したことが評価できる。

## 完成写真



## 受賞コメント

本工事は県道沿いの河川工事で、前年度にも大雨による氾濫が起り周辺が浸水した箇所で早急の工事完成が必要であり、また地形的に水位が高く困難な工事でした。

その中でも、現場には良いものを残したいと、現場管理に努め監督体制、下請体制に恵まれ無事に工事を完成することが出来ました。最後になりますが土木工事において、厳しい現場条件に対峙し、今後も研鑽に励みます。誠にありがとうございました。



代表取締役  
木本 憲幸



主任技術者  
青山桂

# 平成28年度 優良工事表彰 〔県土整備部長賞（一般土木部門）〕

執行機関 西部総合県民局県土整備部<三好>  
 工事名 H26三土 西浦地すべり 三・井川西浦 斜面对策工事（2）  
 受注者 株式会社元木土建  
 路線名等 西浦地すべり防止区域  
 工事箇所 三好市井川町

契約額	61,310,520円	<b>工事概要</b>	
工期	自 平成26年9月23日 至 平成27年10月30日	施工延長 L=40.0m	
完成年月日	平成27年10月14日	アンカー工 N=36本	
工事成績	83点	受圧板工 V=137.0m <sup>3</sup>	
代表者	代表取締役 元木 啓悟	張コンクリート擁壁 V=36.1m <sup>3</sup>	
現場代理人	福田清二		
主任技術者	福田清二 優良建設技術者表彰(県土整備部長賞)		

## 表彰理由

本工事は、三好市井川町西浦地区の地すべり対策工事で、アンカー、受圧板、擁壁及びコンクリート吹付などを実施している。民家裏の急傾斜地で、作業ヤードが狭く、施工難易度はやや高いが、全体的な仕上がりは良好である。

狭い作業ヤードにあっても、アンカー加工台を設置して楽な姿勢で作業ができるように工夫し、作業の安全性向上に努めた。また、鉄筋やアンカーなどの全ての鋼材に防腐剤を塗布する他、夏期のコンクリートの工事では、パイプによる散水養生を行うなど品質向上に努めた。更には、工事中は、防音シートの設置のみならず、コンクリート吹付時には機械に消音器を設置するなど、きめ細かな騒音対策を行い地域住民の生活に配慮した。また、平成26年12月の大雪時には、除雪や倒木処理の活動を実施し、地域に貢献した。

狭い作業ヤードでの作業の工夫や品質を上げるための努力、近隣住民への配慮が評価できる。

## 完成写真



## 受賞コメント

このたび、県土整備部長表彰を賜り、ご指導・ご協力を頂きました関係各位に、心より感謝と御礼を申し上げます。

当工事は、民家に接した狭い区域での作業であり、騒音・振動等で住民の方に御迷惑をかける心配がありました。施工に際し万全の注意を払い、日々の作業についても事前に説明を行い了解を得ながら、進行することで住民各位のあたたかいご協力を賜りながら工事を完了することが出来ましたこと、重ねて御礼申し上げます。



代表取締役  
元木 啓悟



主任技術者  
福田清二

# 平成28年度 優良工事表彰 〔県土整備部長賞（建築・設備工事部門）〕

執行機関 営繕課

工事名 H26 営繕 県立高校総合寄宿舎（美馬東部寮）美・穴吹 新築工事建築

受注者 株式会社北岡組

工事箇所 美馬市穴吹町

契約額 183,826,800円

工期 自 平成26年12月20日

至 平成27年10月15日

完成年月日 平成27年10月6日

工事成績 81点

代表者 代表取締役 北岡 真文

現場代理人 大倉忠資

監理技術者 大倉忠資 優良建設技術者表彰(県土整備部長賞)

## 工事概要

寄宿舎 木造2階建て 延べ面積998.16m<sup>2</sup>

新築工事のうち建築工事

## 表彰理由

山裾の斜面地の一角を切り開いた土地に建つ高校生対象の寮である。その地形故、敷地が狭く、近隣住宅も迫っている。近隣住宅に対する騒音のみならず、重機の搬入や旋回にも注意を必要とする厳しい周辺環境であったが、隣接地を借り上げ作業員の駐車場やクレーンの作業範囲を確保するなど施工性の向上に努めた。

全体的にきめ細やかな施工がなされており、特に内部の塗装や外部コンクリートの打設の状況は優れている。木部の死に節を逆手にとった意匠上の工夫も見られ、施工者のきめ細やかな心遣いが感じられる。

また施工途中において、入寮予定の保護者に対する現場見学会を実施するなど、アイディアに跳んだ工事である。

難しい現場にもかかわらず高い技術をもって施工するとともに、近隣住民や入居者への配慮も評価できる。

## 完成写真



## 受賞コメント

着工前に敷地の確認を行いました。敷地周辺は狭い道路と数件の近隣住宅に囲まれておりライフラインに干渉する恐れのある施工条件でした。

近隣住民に配慮した仮設計画（現場事務所、駐車場、資機材搬出入等）の立案後、計画に沿った日々の管理を行う中で、特に注意したのは大型建設機械を使用しなければ施工が困難である作業（木造軸組の建方、屋根葺き）でした。

無事故で完成できて本当に良かったと思います。



代表取締役  
北岡 真文



監理技術者  
大倉忠資

# 平成28年度 優良工事表彰 〔県土整備部長賞（地下・水中構造物工事部門）〕

執行機関 東部県土整備局<鳴門>

工事名 H26鳴土 川内大代線 松・広島 旧橋撤去工事（5）

受注者 セノオ・高原建設・徳建産業H26鳴土 川内大代線 松・広島 旧橋撤去工事（5）共同企業体

路線名等 (一)川内大代線

工事箇所 板野郡松茂町

契約額 444,963,240円

工期 自 平成27年3月18日

至 平成28年3月10日

完成年月日 平成28年3月8日

工事成績 84点

代表者 代表取締役 兼子 憲三

現場代理人 藤原昇

監理技術者 藤原昇 優良建設技術者表彰(知事賞)

主任技術者 浪越経吉、宮崎昭治、望月益夫

## 工事概要

施工延長 L=39.0m

ケーソン基礎撤去 N=3基 V=558m<sup>3</sup>

付帯設備撤去 1式

## 表彰理由

本工事は、加賀須野橋の松茂町側の旧橋を撤去するもので、主に水中にある下部工のケーソン部分3基を撤去し浚渫している。工法としては、SEP台船で作業構台を確保し、全回転式オールケーシング掘削機にて躯体コンクリートを円柱形に切削し取り除き、他の箇所では破砕するものであり、航路付近で水中作業も伴うことから工事の難易度は高かったが、精度の高い施工を行った。

24時間自動管理の動態観測器と警報装置により近隣家屋への影響を監視、コンクリート破砕に当たりブレイカーではなく挟んで砕く静音型超大型破砕機使用による騒音・振動軽減対策、浚渫土揚土場の仮囲いの設置などを行うことにより、トラブルもなく工事を完成させた。また、看板を随所に設置し、通行車両を新橋にスムーズに誘導するとともに、夜間のイルミネーションにより工事現場のイメージアップに努めた。

高い技術をもって施工を行うとともに、近隣住民や船舶、道路交通の安全対策や、工事のイメージアップにも努めたことが評価できる。

## 着工前写真



## 完成写真



## 受賞コメント

この度は栄誉ある優良工事表彰を賜り、誠に有難うございます。これもご指導いただいた発注者及び担当監督員の方や、ご協力いただいた協力業者・地元住民の方々のおかげと深く感謝致します。本工事は作業区域が航路と民家に隣接しており、往来する船舶との事故防止対策及び民家への騒音振動対策に重点を置き作業を行いました。今回の本受賞を励みによりいっそう安全・品質の向上に努めると共に、地域への貢献及び発展に努めて参りたいと思います。



代表取締役  
兼子 憲三



監理技術者  
藤原昇